

ポータブル吸引器 MD-DV-350

【警告】

- 1. 吸引圧力の設定などの操作については、医師又は医療従事者の指導に従うこと。[症状が悪化するおそれがあります。]
- 2. ご購入後初めてのご使用や、長期間ご使用にならなかった場合は、ご使用前に洗浄・消毒を行うこと。
[本製品は未消毒で出荷されます。]
- 3. 吸引物は吸引ビンが満水になる前に早めに捨てて、溢れさせない様に常に監視すること。[故障や感染のおそれがあります。]

【禁忌・禁止】

- 1. 採血には使用しないこと。[本製品は採血用ではありません。]

【形状・構造及び原理】

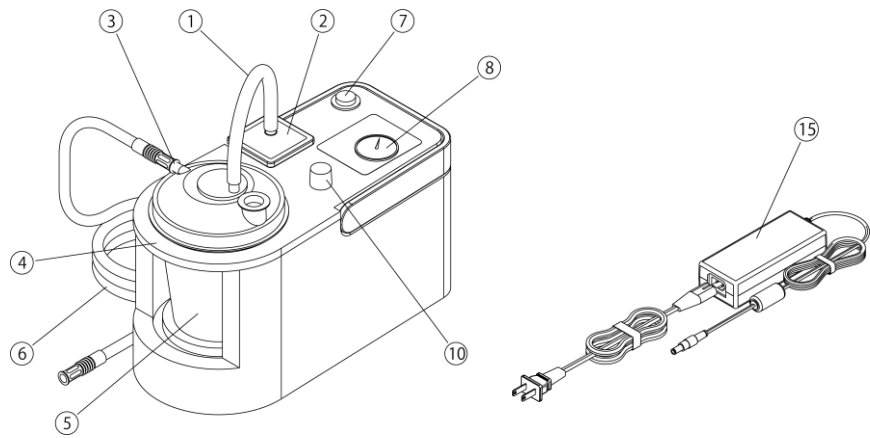
1. 概要

本装置は、医療施設及び在宅において、口腔及び気道内からの痰汁、膿汁、その他の分泌物や出血等の吸引を行う電動式の可搬型吸引器である。なお、吸引を行う際に患者の鼻咽頭腔に挿入されるカテーテル（気管支吸引用カテーテル等）は市販品を用いる（申請品には含まれない）。使用可能なカテーテルの規格：

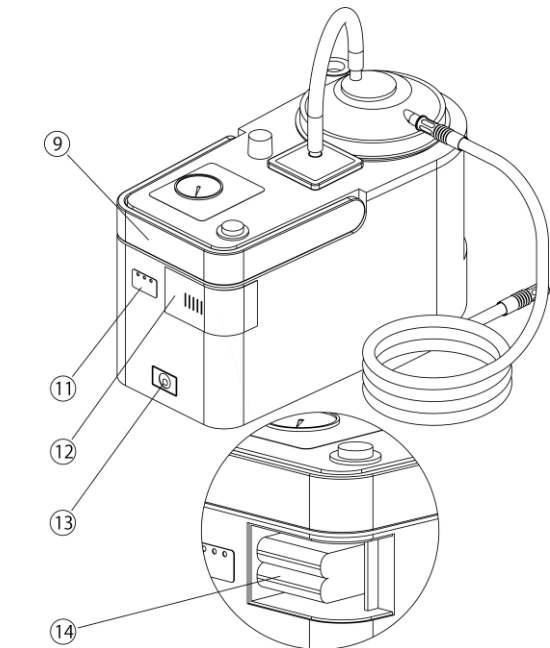
JIS T 3251（ISO 8836）気道用吸引カテーテル

2. 各部の名称

No.	名称	No.	名称
①	中継チューブ	⑨	ハンドル
②	吸入フィルタ	⑩	吸引圧調整ツマミ
③	吸引チューブ接続部	⑪	表示部
④	吸引ビン用ホルダ	⑫	充電機カバー
⑤	吸引ビン	⑬	電源接続部
⑥	吸引チューブ	⑭	専用充電機
⑦	電源スイッチ	⑮	専用 AC アダプター
⑧	真空計（吸引圧計）		形式：UE48-120300SPA1



正面図



背面図

W : 165 [mm]
L : 340 [mm]
H : 198 [mm]

重量 3.5kg

表示部の説明

	青の表示灯 点灯：ACアダプターから電源が供給されている
	緑の表示灯 点灯：充電が充分なとき
	赤の表示灯 点灯：充電が必要なとき 点滅：充電中のとき

2. 性能

最大吸引圧力：-82.6kPa(G)

最大流量：200/min

3. 電氣的定格

電源定格： 本体 入力 DC12V, 36W

専用ACアダプター

入力 AC100V 50Hz または 60Hz, 1.1A

出力 DC12V, 3A

電撃に対する保護の形式：クラスⅡ機器、及び、内部電源機器

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部

電磁両立性規格（EMC）：IEC 60601-1-2:2007 に適合

連続運転定格：1時間（その後30分間は運転不可）

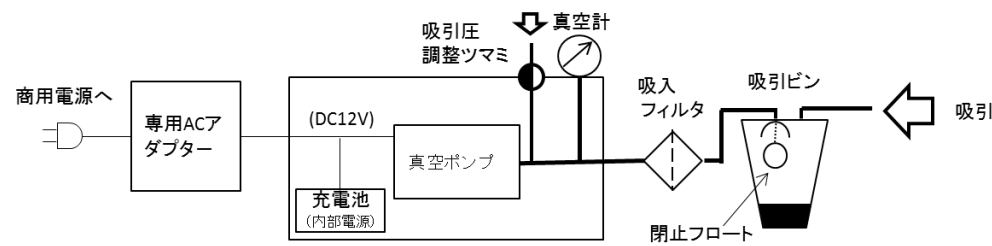
4. 動作原理

本装置には、陰圧を発生させる真空ポンプが備えられています。この真空ポンプは、直流電源にて駆動するものであり、電源スイッチがONされると、商標電源に接続された専用ACアダプターまたは、内部電源である専用充電機から電源が供給され作動します。

真空ポンプが作動すると吸引ビンが陰圧になり、吸引ビンに接続された吸引チューブとカテーテルを通して口腔及び気道内からの痰汁、膿汁、その他の分泌物などの吸引が可能となります。

真空ポンプと吸引ビンの間には、吸引圧調整ツマミ、真空計および吸入フィルタが設けられています。この吸引圧調整ツマミは、吸引ビン以外からの空気の導入をすることで吸引ビンの陰圧を下限するものであり、使用者は、真空計を見ながら吸引圧調整ツマミを調節することで、吸引に必要な圧力の調整を行うことができます。また、吸入フィルタは、真空ポンプ吸引した気体に含まれる水分等を除去するためのフィルタ（吸入フィルタ）であり、吸引に伴って真空ポンプに不要な水分等が入ってしまうことを防いでいます。

吸引ビンの内部には、閉止フロートが設けられており、万が一、吸引ビンが満水になった場合は、この閉止フロートが真空ポンプ側の配管を塞ぐことで、吸引経路が遮断され、吸引された吸引物が真空ポンプ側の吸引経路に入ってしまうことを防ぐようになっています。



【使用目的又は効果】

医療施設及び在宅で、口腔。気道内からの痰汁、膿汁、その他の分泌物や出血等の吸引源として使用する。

取扱説明書も必ずご参照ください。

【使用方法等】

0. 使用環境

温度：5～40℃

湿度：15～90％

気圧：700～1060hPa

1. 準備

＜交流電源 100V でご使用の場合＞

- ① 水平で安定な場所に設置し、専用 AC アダプターを接続します。
表示部の表示を確認して電源が正しく供給されていることを確認します。
- ② 吸引ビンやチューブに破損、異常がないことを確認してから吸引チューブ、中継チューブ、吸入フィルタを接続します。
- ③ カテーテル（本装置には含まない。）を接続する前に、電源スイッチを押して吸引ポンプ作動させ、異常音、異常振動がないことを確認します。また、チューブ接続部や吸引ビンから漏れ音が無いことを確認します。
- ④ 吸引チューブを折り曲げるなどして吸引をふさいだ状態にし、真空計を見ながら吸引圧調節ツマミを調節して吸引圧を適切な圧力に調節します。
- ⑤ 電源スイッチを切ってからカテーテルを接続します。

＜専用充電地で電源供給してご使用する場合＞

- ① 専用充電地を取付けて、本体を水平で安定な場所に設置します。
表示部の表示を確認して、専用充電地の充電状態を確認します。
- ② 充電が不足している場合は、専用 AC アダプターを接続します。
充電中は赤の表示灯が点滅し、充電が完了すると消灯して緑の表示灯が点灯します。
- ③ 以降は、交流電源 100V でご使用の場合と同じです。
吸引ビンやチューブに破損、異常がないことを確認してから吸引チューブ、中継チューブ、吸入フィルタを接続します。
- ④ カテーテルを接続する前に、電源スイッチを押して異常音、異常振動がないことを確認します。また、チューブ接続部や吸引ビンから漏れ音が無いことを確認します。
- ⑤ 吸引チューブを折り曲げるなどして吸引をふさいだ状態にし、真空計を見ながら吸引圧調節ツマミを調節し、吸引圧を所定
- ⑥ 圧力に調節します。
- ⑦ 電源スイッチを切ってからカテーテルを接続します。

2. ご使用时

- ① 電源スイッチを入れて吸引ポンプを作動し、カテーテルで処置部を吸引します。
- ② 吸引圧力が不足した場合は、真空計を見ながら吸引圧調節ツマミをゆっくり回し吸引圧力を再調節します。

3. ご使用後

- ① 電源スイッチを切って、AC アダプターが接続されていれば取り外します。
- ② 吸引チューブ、中継チューブを取り外し、吸引ビンの上ぶたを外して吸引物を捨てます。

【使用上の注意】

- 1. 近くに爆発性、引火性ガス、有機溶剤などの可燃性のない場所で使用すること。【爆発、発火の原因となります。】
- 2. 水平で安定した場所で使用すること。
【故障、寿命低下の原因となります。】
- 3. 水のかかる場所で使用、保管しないこと。
本体や充電地は防水構造ではないので水に漬けたり、丸洗いはしないこと。
【感電によるケガやショートによる火災の原因になります】
- 4. 直射日光のあたる場所や高温、高湿になる場所で使用、保管し

ないこと。【故障、寿命低下の原因となります。】

- 5. お手入れや充電地の着脱の際は必ず電源を遮断すること。
【感電、人体に重大な損傷を与える危険性があります。】
- 6. 吸引チューブ、吸引ピンは清潔を保つこと。
洗浄については、取扱説明書のお手入れと点検を参照すること。
【雑菌などが繁殖し、感染の原因になります。】
- 7. 長時間の連続運転はしないこと。
連続運転は1時間を限度とし、その後30分は停止状態にすること。
【故障の原因になります。】
- 8. 交換部品は純正部品を使用すること。
消耗部品については、取扱説明書のお手入れと点検を参照すること。
【故障、寿命低下の原因となります。】
- 9. 専用充電地は他の充電器で充電しないこと。
【液漏れ、破裂の原因となります。】
- 10. 感染防止のためディスポーザブル手袋などのご使用を推奨します。
- 11. 長時間の保管の場合は充電地を本体から取り外しておくこと。
【故障、寿命低下の原因となります。】
- 12. 在宅において使用する場合は、医師、医療従事者、あるいは医療従事者からその指示を受け、使用方法の説明を受けた者が使用すること。【症状が悪化するおそれがあります。】
- 13. 本製品は MR 環境では使用できません。
【誤動作や故障の原因となります。】
- 14. 本製品はドクターヘリへの搭載はできません。
【振動などによる故障の原因となります。】

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

下記の環境で保管してください。

温度：－20～50℃

湿度：15～90％

気圧：700～1060hPa

2. 耐用期間

常温、常湿度で1日合計1時間程度のご使用時で、適切なお手入れと保管方法の場合に下記のとおりです。ただし、消耗部品は含みません。
本体：4年（自己認証データによる）

【保守・点検に係る事項】

使用者の行う保守点検

- ① 使用前は安全かつ正常に動作することを確認すること。
また、異常があった場合は直ちに使用を停止すること。
- ② 消耗部品は、機器の使用に支障が出る前に交換すること。
消耗部品については取扱い説明書の「お手入れと点検」を参照。
- ③ 洗浄、消毒した部品は、清浄な水で充分すすぎ、充分乾かすこと。
洗浄、消毒については取扱い説明書の「お手入れと点検」を参照。

業者による保守点検

- ① 修理は専門の業者でおこなうこと。
- ② 専門の業者による点検、整備を推奨いたします。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：アネスト岩田株式会社

住所：神奈川県横浜市港北区新吉田町 3176

電話番号：045-591-1122

製造元：ANEST IWATA SPARMAX CO.,LTD.（台湾）

取扱説明書も必ずご参照ください。